

2015年度末北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業！

奥津軽いまべつ駅  
開業まで

平成26年  
7月号 600

# 広報 いまべつ

発行/青森県今別町 編集/企画課 ☎ 0174(35)3012 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.town.imabetsu.lg.jp/>

**639日**  
(7月1日現在)  
開業予定日を仮基準日  
(2016.3.31)で算定して  
います

北海道新幹線  
「奥津軽いまべつ駅」  
に駅名決定！  
広報いまべつ  
600号達成！



## 祝 駅名決定！ 奥津軽いまべつ駅

また、お祝いに駆けつけた町商工会・本郷会長からは、「これから開業に向け、様々なイベント等を通して今別町を全国に情報発信していきたい」、町観光協会・佐藤会長からは、「荒馬まつりなど今別町の魅力をPRしていきたい」というコメントが寄せられました。



駅名が決まり、歓喜の瞬間

6月11日(水)に、JR北海道・島田社長から、北海道新幹線の駅名が当町からの要望どおり「奥津軽いまべつ駅」に決定したことが公表されました。駅名決定を受けて、6月13日(金)に、役場前において「駅名『北海道新幹線奥津軽いまべつ駅』決定を祝う看板除幕式」が開催され、多くの町民のみなさんがお祝いに駆けつけました。打ち上げ花火を合図に、阿部義治町長、島中春光町議会議長、今別中学校3年嶋中あすかさん、今別小学校6年野土捺智さんの4名により除幕が行われ、看板が現れると会場は大きな拍手に包まれました。



お祝いに駆けつけた町民のみなさん



除幕後の記念撮影左から、阿部町長、嶋中さん、野土さん、島中議長

阿部町長は、あいさつの中で「奥津軽いまべつ駅」に対する期待を述べるとともに、「町全体が一つとなつて開業への機運を盛り上げることが重要」と町民のみなさんへ協力を呼びかけました。島中町議会議長は、祝辞の中で「奥津軽いまべつ駅が、一人でも多くの方々に利用してもらえよう、議会と行政側が協力して進めていきたい」と意気込みを語りました。



青森県庁でも開業をPRする横断幕が掲げられています

### おもてなし講習会開催

6月13日(金)、町商工会主催の「接客セミナー」(テーマ:「おもてなしの心の上手な伝え方〜どうしたらいいの!?観光客のアタカイお迎えの仕方〜」)が、多くの町民の皆さんに参加いただき、中央公民館で開催されました。(株)セミナー東北の鎌田昌子氏を講師に迎え、北海道新幹線開業に向けて、観光客の皆さんに対する心のこもった、魅力ある対応のためのコミュニケーションスキルなどについて学ぶ貴重な機会となりました。



講演をする講師の鎌田昌子氏

### 開業PR用ポロシャツとピンバッジ制作



開業PR用マーク



開業PR用ポロシャツ(白バージョン)



開業PR用ピンバッジ

町では、2016年3月の「奥津軽いまべつ駅」開業をPRするため、ポロシャツとピンバッジを制作しました。

ポロシャツは、今年と来年の夏の期間に職員が開業をPRするため着用する予定で、シャツの色は北海道新幹線(H5系)の車体の色である「白」、「緑」、「紫」の3色です。胸には、北海道新幹線の車体のイラストが入ったマークが付いていて、町の海の色をイメージした青色で周りを囲み、町のイメージカラーである緑で「奥津軽いまべつ駅」と表示しています。購入を希望する方は、新幹線対策室(31-0205)まで、お問い合わせください。

ピンバッジは、大きさが2.5cmで、職員などの関係者が、背広などの襟元に付けて開業をPRします。バッジには、北海道新幹線の車体のイラストと、今別町の位置を表す青森県の地図が描かれ、町の海の色をイメージした青色が基本カラーとなっています。

# 町民の皆さんに支えられ… 広報いまべつ600号を迎えました！

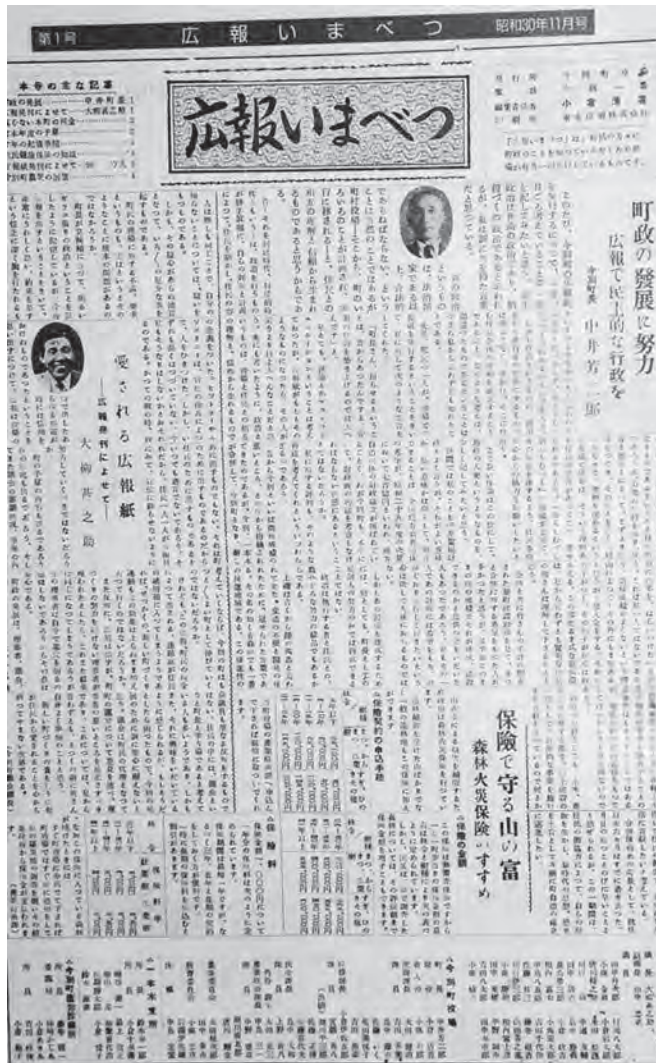
## 広報いまべつ記念の第1号！

### 広報1号の記事には…

- ・今別村と一本木村が合併し、今別町が発足
- ・この当時の人口は約8,000人でした
- ・初代今別町町長は、中井芳二郎氏（町長からのあいさつが掲載されていました）
- ・砂ヶ森地区の赤根沢の赤岩が青森県文化財に指定される
- ・この当時の町民税は一人あたり200円



紙面は新聞の半分サイズ（タブロイド版）でした



昭和30年11月発行第1号

昭和30年11月に第1号が発行された広報いまべつが今月号で、第600号を迎えました。ここまで発行できたのも町民のみなさんがあたたかく見守ってくれたおかげです。本当にありがとうございます。

創刊時は、新聞1ページの半分のタブロイド判から始まり、昭和40年7月号の50号からB5判へ、平成2年4月号からA4判に変更され、そして平成19年5月号から現在の紙面へと変わりました。

広報はこれまで町の出来事や行政など広報を通じ町民の皆さんに伝えてきました。これからもより町民の皆さんに親しまれる情報紙を発行していきます。

長い広報の歴史の中で、少しではありますが、今までの広報を紹介します。



広報いまべつ第1号に今別町役場の写真が掲載されていました



現在の今別町役場です

## 広報いまべつの長い歴史はここから始まりました…



# 広報いまべつ300号



フェンシングは今別の誇り！



## なかがま荘で開園を祝う

町立特別養護老人ホーム「なかがま荘」は、開園日の6月1日に入居しているお年寄りと家族協力会、実業協会のみなさんと

なかがま荘が開園8周年を迎えました



発行：今別町役場 青森県津軽郡今別町大字今別字今別1丁目 電話：0174-25-2001 No. 300・平成元年7月号



## 今高ハンドボール男子 県部活動奨励賞に輝く

平成元年7月号の表紙は今高男子ハンドボール部

### 広報300号の記事には…

- ・今別高校男子ハンドボール部、県部活動奨励賞受賞
- ・第35回町民体育祭開催 大泊地区11年ぶりの優勝
- ・今別高校フェンシング部全国大会出場
- ・なかがま荘開園8周年
- ・今別保育園の園児たちがバイパス沿いの空き缶拾い
- ・春まつりで仮装行列のイベント
- ・第15回ナイターバレーボール大会スタート
- ・開智小学校で田植え
- ・東青南ゲートボール仲よし会が親善秋季大会を開催

### 広報400号の記事には…

- ・今別商店会まつり「ミスいまべつ小菊コンテスト」開催
- ・野土谷泰大さん（当時中学3年生）第45回青森県少年防犯弁論大会、第19回青森県少年の主張大会で青森県チャンピオンに選ばれる
- ・第46回青森県青年大会が開催 綱引きやバドミントンに参加し、参加した27市町村中、今別町は総合3位入賞
- ・第4回いまべつ健康マラソン大会
- ・ママさんバレーボール交流大会 今別町・知内町
- ・上磯ロードクリーン作戦
- ・交通安全運動普及街頭マラソン
- ・家内安全と豊作を祈願し、権現様の出陣

# 広報いまべつ400号

広報いまべつ Kouhou Imabetsu Public Relations Ace



## 栄冠 “微笑みのミス小菊”

“97” ミスいまべつ小菊に猪ノ口沙希さん（写真中央）

平成9年11月号の表紙はミスいまべつ小菊コンテスト

第4回いまべつ健康マラソン大会

今中男子4年連続V 阿部秀嗣君優勝

第7回東北少年フェンシング大会

スポーツで奮闘する町民たち

今別商店会まつり

ミスいまべつ小菊に猪ノ口沙希さんが選ばれました

お便り

ミスいまべつ小菊に猪ノ口沙希さんが選ばれました



# 今別町消防団定期観閲式

6月8日、海峡あすなろ公園において、今別町消防団（小山内幸雄団長）定期観閲式が行われました。観閲者の阿部義治町長が入場し、人員、姿勢、服装、機械器具点検などを検閲し、本部分団のポンプ車操法、各分団の小型動力ポンプ操法が行われ、日ごろの練習の成果を発揮し機敏な技術が披露されました。

続いて、全分団による一斉放水訓練が行われ、次々と水柱が高く舞い上がり、見学者の注目を集めていました。その後、分列行進や功労者に対する表彰が行われました。

## 消防功労者等表彰

### 消防長官表彰

○永年勤続功労章  
相内 泰博

### 青森県知事表彰

○永年勤続功労章  
田中 陸人

### 日本消防協会会長表彰

○精績章  
中島 了

○勤続章  
相内 泰博 ・ 戸嶋 志郎

### 青森県消防協会会長表彰

○優良消防団  
今別町消防団

○勤功章  
木村 稔幸 ・ 木村正伊朗

○勤続章（25年）  
田中 睦人

○勤続章（20年）  
相内 寛

○勤続章（15年）  
川村 真人 ・ 木村 勝

・ 小鹿 透 ・ 相内 興屋

・ 佐藤 恵 ・ 太田 和泉

・ 中島 強

・ 相内 紀貴

### 今別町長表彰

・ 坂本 秋雄 ・ 小鹿 透  
・ 島山 拓巳 ・ 相内 興屋

・ 佐藤 恵 ・ 太田 和泉  
・ 中島 強

### 青森県東青地区消防協会長表彰

・ 小鹿 寿 ・ 山田 清孝  
・ 能戸 忍

### 今別町消防団長表彰

・ 牧野 和仁 ・ 上野 走  
・ 藤田 拓哉 ・ 加賀谷照彦

・ 田中 真一 ・ 島山 直樹

### 退職消防団員感謝状贈呈

・ 中嶋 久彰 ・ 伊藤 治  
・ 嶋中 良文 ・ 吹田 真和

・ 太田 正明 ・ 小倉 博  
・ 堂端 弘隆 ・ 阿部 敬治

・ 小鹿 年平 ・ 相内 昭一  
・ 工藤 悟



小山内団長(左)と観閲者の阿部町長(右)



空高く舞い上がる！



操法開始！



今別町婦人防火クラブの皆さん

# 今別町の皆様へ



いつも笑顔がすてきな外国語指導助手（ALT）ヨランダさん

今別町は小さい町で子供のころから、みんなは仲良しで、家族みたいな町と思います。それがすごくいいなと思いました。美しい景色があって、人が優しく、笑顔であいさつする人がたくさんいる町で2年間住んでいたことはよかったです。残念ながら、7月で任期を終えるので、最後のあいさつを伝えたいです。

英語の先生を通して、2年間、今別小・中学校の生徒と先生方と毎日、一緒に勉強をしてたくさんのいい思い出ができました。いい日本の経験になったと思います。短い間で日本の学校生活とか、日本文化、教育のことなどを学びました。子どもたちはいつもすごく仲良しで、笑顔で授業を受けてくれ、文化祭、運動会、弁論大会などで生徒たちと楽しい時間を過ごせて、うれしかったです。それに、いろいろな活動で今別の人と仲良しになって、一緒に時間をすごしたことは楽しかったです。例えば、バレーボール、フェンシング、または、茶道、社交ダンス、粘土などのことを少し学びました。失敗しても、みんなは笑顔で「また来てね」って言って、私を参加させてくれて、ありがたい気持ちで感謝しています。

この日本の経験での学んだことを生かして、NPO（非営利組織）の仕事をしなが、大学院生になりたいと思います。2年間お世話になり、ありがとうございました。今別のことは忘れません。

（原文掲載）

## 園児たちのお茶会

5月26日今別保育園で「お茶会」が開かれました。初めての体験に園児たちは緊張しながらも、あいさつやマナーの指導を受け、真剣に取り組んでいました。元気な返事やきれいな姿勢で講師の方からほめられ、園児たちはうれしそうでした。



作法を聞く園児たち



おいしいお茶にホッ!!

さいたま市在住の田中富士子さん（今別出身 旧姓石川さん）から「今別中学校の活動に役立ててほしい」と寄付金をいただきました。田中さんからのご寄付は、今年で10年目となりますが、今回は5月の連休に帰郷した際、教育委員会を訪ねて直接届けていただいたもので、毎年のご寄付については、田中さんの亡き母はじめご家族全員の総意で、「これからの今別町を背負ってほしい若い人の力になれば」という思いで続けており、今別町の皆さんが一つの大きな家族のようにお互いに思いやりを持って、穏やかに毎日を過ごせることを願っているとのことでした。

田中富士子さん、ご家族の皆さん、今別中学校へのご寄付、本当にありがとうございます。



## 泥にまみれた田植え体験

5月28日、今別小学校5年生が嶋中一仁さん（大川平）の指導のもと、嶋中さんの水田で田植えを行いました。動きづらい水田での作業とあって悪戦苦闘しながらもコツをつかんだ生徒たちは丁寧に苗を植えました。また、田植え機に交代で乗せてもらい、生徒たちから歓声が上がりました。



元気に育ちますように...



田植え機はすてい！

## 12本の八重桜 元気に育っています

ラブ・いまべつ会の会員から平成25年度に寄付していただきました中から、5月1日に八重桜を定植しました。定植場所は鍋田地区の郊外にある荒馬の里活性化センターの向かい側の道路沿いの緑地です。高さ約1・5メートルの苗木12本がすくすくと育っています。会員のみなさん、今別町においでの際は桜を鑑賞していただければありがたいです。満開の桜が咲きますように...



# 運動会・体育祭 ～白熱の戦い～

## 今別小学校

5月25日、今別小学校で運動会が行われました。「協力して心に残る名勝負を」をスローガンに晴天に恵まれた青空の下、生徒たちは元気に走り熱い戦いを繰り広げ、会場からは大きな拍手と歓声が上がりました。白組が優勝し、最後はお互いの健闘を称え、運動会を楽しんでいました。



うまく渡れるかな？



いざ、勝負！



なかなか入らないよ～

## 今別中学校

5月18日、今別中学校で体育祭が行われました。「剛毅果敢」(ごうきかだん)のテーマのとおり、思い切り各競技に臨んでいました。生徒会長の嶋中あすかさんは、「綱引きやリレーが接戦になり楽しかった。行進やラジオ体操はきれいにそろっていたのでよかった」と笑顔で答えてくれました。



応援にも熱がはいります



任せたぞ！



力を合わせて！

## 青森北高校今別校舎

6月13日青森北高校今別校舎の体育館で体育祭が行われました。「楽しんでええじゃないか～48人でやったるねん～」のスローガンが掲げられ、イス取りやビーチフラッグなど各競技に臨みました。

今別保育園の園児たちも途中で参加し、体育祭を楽しんでいました。



届かな～？



フラッグ、ゲット！

## 今別町の子供のために 今別町小・中学校連携事業

小学校の先生方全員が中学校の授業を参観し、研究会を行いました。今回の連携事業を機に職員全員が共通理解して、9年間を通じた教育活動を展開していくことにしています。



先生も生徒も真剣です

## ～いまべつ牛販売促進連絡会議を設置～

5月12日、今別牛肉の町内販売を目指して、いまべつ牛販売促進連絡会議が設置されました。連絡会議では、飼育関係者、町及び団体職員により構成され、「いまべつ牛」販売に係わる企画、連絡調整などを行います。

当町では、和牛の町として古くから、肉用牛の繁殖雌牛が飼育されてきており、現在は、子牛も含めて170頭余り飼育されています。牛肉の販売は、荒馬まつりや秋まつりで販売する程度でしたが、今後、連絡会議で販売体制づくりを進めることにしました。

## 【緊急・注意情報】

無料の商品で人集めしている業者に注意!!



### <事例>

不審な業者が広告を投げ込み、無料の商品をあげると言って高齢者を集め、何かを販売しているようだ。午前と午後に分けて販売会を行っているようで、午前の部では8名の高齢者が参加し、「コルセットやサポーターなどを無料で上げるので、午後の部も参加しないか」と誘われた。業者の車で会場に連れて行かれたり、高額な商品を買わされた人もいたらしい。これは詐欺業者ではないのか。(相談者：むつ市 70代 女性)

### <アドバイス>

仮の店舗や民家の1室に高齢者らを集め、タダ同然で生活用品などを配り、楽しい雰囲気や会場を盛り上げ、気分を高揚させたところで最後に高額な商品を販売する方法は、SF商法(睡眠商法)と呼ばれています。

SF商法で契約した場合、クーリング・オフが可能です。困った時は早めに消費者ホットラインに相談して下さい。

(消費者ホットライン 0570-064-370)

五戸町～むつ市へと業者の移動が確認されています。

くれぐれもご注意下さい。

## 後期高齢者医療についてのお知らせ

### ◆後期高齢者医療保険料について

●平成26年度の青森県後期高齢者医療保険料率はこれまでと変わらず次のとおりとなります。

[均等割額：40,514円/年 所得割率：7.41%/年]

なお賦課限度額は平成26年度保険料から57万円となります。

※保険料の額(限度額は57万円)＝均等割額＋所得割額《被保険者の前年の旧ただし書き所得(総所得金額などから基礎控除額の33万円を差し引いた額)×所得割率》となります。

●保険料の軽減措置は、平成26年度も継続して実施します。

### ◎所得が少ない方の軽減措置

1. 被保険者とその世帯の世帯主の所得を合わせた世帯の合計所得により、均等割が9割、8.5割、5割、2割軽減されます。※平成26年度から5割、2割軽減の判定基準が変更となります。

2. 被保険者の旧ただし書き所得が58万円以下の方は、所得割が、5割軽減されます。

### ◎被用者保険の被扶養者であった方の軽減措置

1. 均等割額が9割軽減され、所得割額の負担がありません。

●医療機関などの窓口負担及び保険料の減免などについて

天災その他特別の事情で、医療機関などの窓口負担や、保険料を支払うことが著しく困難になった場合は、申請により減免などを受けられることがありますので、お早めにご相談ください。

### ◆健康診査を受けましょう

健康づくりや生活習慣病の早期発見のため、健康診査を生かしましょう。健康診査は1年に1回無料で受診できます。(がん検診などと併せて健康診査を受診する際は、別途、費用がかかる場合もあります。詳しくは町民福祉課までお問い合わせください。

問い合わせ先

今別町町民福祉課 電話：0174-35-2476

青森県後期高齢者医療広域連合 電話：017-721-3821



## 交通事故防止にご協力を!!

先日、町内において歩行中の80代の女性が車にはねられ、死亡するという痛ましい事故が発生しました。

歩行者のみならず、自動車・自転車運転手のみならずは通行時の安全確認を徹底し、事故のない安全・安心なまちづくりにご協力をお願いします。



『あなたも参加  
わたしもやります  
“交通安全”』

平成26年度  
青森県交通安全県民運動スローガン

# こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～

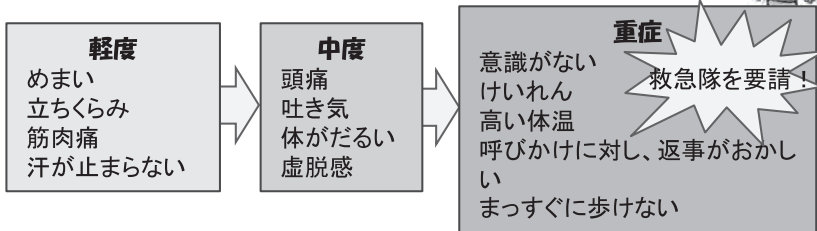
## 高齢者に多い熱中症



今年も暑い夏がやってきます。毎年、熱中症は多くの死者を出しています。中でも、高齢者に毎年死亡例が多く見られており、注意が必要です。ひとりひとりが熱中症の正しい知識を持ち、自分や周りの人にも注意をし、お互いに予防を呼びかけあって、熱中症を防ぎましょう。



こんな症状があったら、熱中症を疑いましょう。



### 熱中症患者のおよそ半数は高齢者(65歳以上)です。

高齢者の方は、体温を調節する機能が弱くなっていくため、早めの対策が必要です。みなさんにも思い当たることはありませんか？

#### ● こまめに水分をとっていますか？

高齢者の方は、のどの渇きを感じにくくなっています。気付いた時には脱水状態になっていることも。高齢者の方はトイレに行くのが面倒だと水分を控える方も。それは危険です。普段から、こまめに水分は補給しましょう。



#### ● 暑さに強いから大丈夫ですか？

暑い日に畑や庭仕事に夢中になり、ついついがんばりすぎることはないですか。暑い日にはあまり長時間の作業は避け、日陰を利用して休むようにしましょう。

#### ● エアコンを上手に使っていますか？

エアコンは体に悪いと思われている方もありますが、部屋の温度を適温に保つためにも、暑い時には上手に利用することも必要です。直接体に風が当たらないよう、工夫をしましょう。

#### ● 部屋の中なら大丈夫だと思っていますか？

熱中症は室内や夜間でも発症しています。湿度と熱気がこもり、知らぬ間に熱中症になるのです。換気をして外の空気を上手に取り込む、必要に応じてエアコンを使用するなど、部屋に熱がこもらないように注意しましょう。

## 町民福祉課より 国民年金に関するお知らせ

☆障害年金の額改定請求が1年を待たずに請求できるようになりました☆

【これまででは】

障害年金を受けている方の障害の程度が増進した場合、その前の障害状態の確認などから1年の待機期間を経た後でなければ年金額の改定ができませんでした。

【平成26年4月からは】

障害年金を受けている方の障害が悪化し失明や四肢の切断など、程度が増進したことが明らかである場合には、1年を待たずに請求できるようになります。

(注)精神の障害は対象外になります。

☆年金受給者が所在不明となった場合は届出が必要となります☆

年金受給者が所在不明となって1ヶ月以上経過した場合、世帯員(住民票上の世帯が同一の方)は所在不明である旨の届出をする必要があります。

(注)届出後、生存の事実確認を行い、確認できない場合は年金の支払いが一時止まります。

<問い合わせ先>

今別町役場 町民福祉課 国民年金担当 電話：0174-35-3003

日本年金機構 青森年金事務所 お客様相談室

電話：017-734-7498



## 今別診療所 松田先生からの健康だより

### “あなたのお薬多すぎませんか？”

今月は「ポリファーマシー」についてのお話です。

「ポリファーマシー、polypharmacy」という言葉は聞きなれないかもしれませんが、「お薬をたくさん服用している(しすぎ)」という意味で、通常5種類以上を服用している場合を指します。

当診療所でも、時に十何種類もの薬を服用している患者様に出会います。

例えば、診療所から5種類の薬を処方されている患者さんでも、よくよくお聞きすると、“青森市内のA病院から5種類、B病院から4種類、Cクリニックから3種類、全部で17(5+5+4+3=17)種類服用しています”といったことも決して珍しくありません。

たくさん薬をのむことは「ポリファーマシー」と呼ばれ、そのマイナス面；つまり副作用により、肝機能、腎機能が悪化し、却って健康に害を及ぼすことが注目されるようになってきています。

例えば、よく眠れないからといって飲む睡眠薬のせいで、足元がふらついて転倒したり、認知機能が落ちてしまう、あるいは胃薬を飲みすぎて意識がもうろうとなったり、降圧剤の不適切な服用でも認知症状を引き起こしたりします。

「年のせいで」物忘れや認知症や転倒が起きていたのではありません。薬の飲みすぎによって、あなたも高齢者特有の症状を作り出してしまいうことも多いのです。

特に高齢者では、高血圧、脂質異常症、骨粗しょう症など複数の病気があるのが普通で、それぞれに対し深く考えること無く処方されますと、あつという間に薬の数が増えます。もちろんそれぞれの薬には、有効な作用があり、個々にみると間違いとはいえないのですが、一見元気そうな高齢者でも、肝機能、腎機能は正常の30%前後に低下しており、薬の代謝産物が身体に蓄積していくばかりで、副作用は増加し、却って病気を引き起こすことになるのです。

日本のように、患者が、診療所や病院などを自由に選べて、いつでも受診できる医療制度は、むしろ世界中では珍しく、医療先進国のオランダやイギリスでは、患者は各地域で、国によって決められた診療所(家庭医)しか受診できません。つまり、国、行政のレベルでポリファーマシーが規制されているので、こういう問題は起こらないようです。

ではどのようにすれば薬の数を必要最小限にできるのでしょうか？

● まずは、処方する側、つまり我々医療従事者が認識し、反省しなくてはなりません。あまり、熟慮せず安易に薬を処方することが、却って患者の健康を損ない、また、昨今の消費税増税にも現れているように、社会保障費の増加につながることを十分認識するべきです。

● お薬手帳：医療機関を受診する際には必ずお薬手帳を持参し、今の飲んでる薬を確認してもらうことです。複数の医療機関にかかり、それぞれから処方を受けることが多剤投与のひとつの原因ですが、薬を確認してもらうことで、薬の重複、危険な組み合わせを避ける事ができます。

昨年までは、当診療所からお薬手帳が発行されておらず、皆様にご迷惑をおかけしていたことを深く陳謝いたします。

● 医療機関にかかる際に、薬をできるだけ少なくしたいと意思表示をすることです。患者さんが薬を増やすことに慎重であれば、医師もその薬が本当に必要なものか、熟慮、吟味するようになるでしょう。

● できれば、かかりつけ医を持ち、薬の投与をできるだけそこに一本化することが理想的です。それが難しければ、かかりつけ薬局を持つなどの方法で、薬の情報を集約することが望まれます。

薬はうまく使えば有効なものですが、過ぎたるは及ばざるが如しです。本当に必要な薬を、きちんと服用することが大切で、そのために患者さんと医師で、共に考える機会を持ち、安心してお薬をのんで頂くことができるようにしたいと思っています。

薬のことで、なにか聞きたいことがあれば、遠慮なく是非ご相談下さい。

【問合せ先】今別診療所 電話：35-2680



提言-日本のポリファーマシー  
編集：徳田 安香





# 社会教育関係協力委員

## スポーツ推進委員

No.	氏名	地区
1	成田 精市	今 別
2	相内 利男	大川平
3	本郷 光成	村 元
4	田中 玲子	今 別
5	柳谷 美彦	村 元
6	本郷 康二	大川平
7	吹田 夏美	山 崎

## スポーツ推進審議会委員兼 体育館運営審議会委員

No.	氏名	地区
1	金子 光雄	浜 名
2	高坂 治樹	村 元
3	新井田 昭	浜 名

任命期間：  
平成26年5月1日から  
平成28年4月30日



町の行事予定 (7/1~8/10)  
※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています

7月	
3日(木)	第2回キクの会【社会福祉協議会】
6日(日)	集団健診(中央公民館)【福祉】
14日(月)	演劇鑑賞会(小学校)【教育】
18日(金)	小・中学校終業式【教育】
19日(土)	県中体連夏季大会【教育】
20日(日)	
21日(月)	夏の交通安全運動(~31日(木))【総務】
22日(火)	小・中学校夏休み~8月23日(土)
31日(木)	・国民健康保険税第1期納期限【税務】 ・介護保険料第1期納期限【福祉】
8月	
4日(月)	荒馬まつり(さざなみ公園・町内)【観光協会】
10日(日)	県民体育大会 ゲートボール競技【教育】

# 自衛官募集

## ○種目

- ・航空学生：海上自衛隊及び航空自衛隊機のパイロットを養成
- ・一般曹候補生：基幹要員である曹を養成
- ・自衛官候補生：2年又は3年の任期制隊員

## ○応募資格(男女) ※平成27年4月1日現在の年齢

- ・航空学生：高卒(見込み含む)21歳未満の者

## ○受付期間

- ・8月1日(金)~9月9日(火)

## ○試験日及び試験会場

- ・航空学生：9月23日(火) 第2合同庁舎(1次)
- ・一般曹候補生：9月19日(金)、20日(土)  
青森保健大学予定(1次)
- ・自衛官候補生(男子)：9月26日(金)、27日(土)  
2日間 青森駐屯地
- ・自衛官候補生(女子)：9月29日(月) 青森駐屯地

## ○お問い合わせ先

- ・自衛隊青森地方協力本部青森募集案内所  
(電話：017-783-2925)

# 戸籍の窓口

5月1日から31日までの届出分)

## お誕生おめでとうございます

吉田 琉奈(和也) 大泊



## お祝い申し上げます

鈴木 フサ(89) 砂ヶ森  
田中 富雄(78) 奥平部  
中島 巖(83) 村元  
木村 千賀子(57) 大泊  
菊地 功四郎(74) 今別  
米田 きそ(86) 今別  
鈴木 峰太郎(89) 二股

## 今別の姿

(平成26年5月31日現在)  
面積 125.28km<sup>2</sup>  
人口 3,052人(-13)  
男 1,438人(-9)  
女 1,614人(-4)  
世帯数 1,521 (-3)  
( )内は前月比

# 身体障害者巡回診査

下記日程により、身体障害者巡回診査が行われます。受診希望の方は今別町役場福祉課まで申し込み下さい。なお、当日の診察で得られる情報のみでは判定が困難な場合もあります。また、身体障害者手帳の障害程度の再認定が必要な方については、指定医のいる医療機関においても再認定診断書が作成できます。

## 1. 目的

医学的判定を行い、身体障害者の社会的更生への相談・指導を行うことを目的とする。

## 2. 対象

- ◎障害に変化があり、障害などの変更・医療を必要とする人
- ◎補装具の申請・修理などを必要とする人
- ◎新たに身体障害者手帳を受けたい人  
(注)脳卒中発病後3ヶ月未満の方は除く

## 3. 持参するもの

身体障害者手帳(所有者のみ)・印鑑

## 4. 診査期日及び会場

診査期日	障害名	会場	申込締切日
7月11日(金)	肢体不自由	・青森市福祉増進プラザ ・しあわせプラザ	7月9日(水)

問い合わせ先：今別町役場 町民福祉課 35-3004



# 今別町ふれあい福祉センター 7月の相談日のご案内

## 一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと..など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
生活一般相談	7月9日(水)・23日(水)	10:00~11:30	生活一般相談員
電話相談	毎週月曜日~金曜日	10:00~17:00	社協職員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願いします。

## 専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相続、土地登記に関する相談	7月8日(火)	13:30~16:30	司法書士
年金相談	各種年金、社会保険等についての相談	7月22日(火)	10:00~12:00	社会保険労務士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。また、8月の専門相談は法律相談(司法書士)だけです。  
※会場は開発センターで行います。

社会福祉法人 今別町社会福祉協議会 電話：35-3081

# 配偶者暴力相談支援センター (東地方福祉事務所)について

# 配偶者暴力相談 支援センターって？

※配偶者暴力相談支援センターでは女性の抱えるさまざまな悩みに応じます  
※ひとりで悩まないでお気軽にご相談下さい

- 夫や恋人の暴力や脅迫で悩んでいるとき
  - 男女関係のトラブルで悩んでいるとき
  - 夫婦の問題や離婚問題などで悩んでいるとき
  - 生活上の問題で悩んでいるとき
  - 誰に相談したらよいかわからないとき
- ✓相談はすべて無料です  
✓秘密は堅く守ります  
✓相談方法は来所・電話などで応じます

## 相談したいときは？

電話：017-734-9951

月曜日~金曜日(土日祭日及び12月29日~1月3日を除く)

## 来所したいときは？

予約制になっております。まずは上記までお電話ください。

## お問い合わせ・相談予約について

東青地域県民局地域健康福祉部福祉総室  
(配偶者暴力相談支援センター)

〒030-0801 青森市新町2-4-30県庁舎北東3階



